

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	透析中の運動療法実施が透析患者の身体機能や ADL に及ぼす影響について ～2 年間の経時的変化～
意義・目的	令和 4 年度の診療報酬改定において、透析時運動指導加算が新設されました。当院では同年 8 月から加算の算定を開始し、透析中に運動療法を実施すると共に、運動療法の実施が身体機能に及ぼす影響を検証することを目的に介入 ^{※1} 前後での評価を行っております。今回は 2 年間という長い期間の身体機能変化を調査することで、本事業の必要性、臨床 ^{※2} 上の意義を検証すると共に今後のより良い事業展開に繋げることを目的としています。 ※1：通常の診療を超える医療行為 ※2：患者さんに接して診察・治療を行うこと
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2026 年 6 月 4 日～2026 年 10 月 25 日
対象患者	当院にて透析時の運動療法を実施した患者さんのうち、2022 年 8 月 3 日～2025 年 7 月 31 日間で初回と 1 年後、2 年後の評価を行った患者さん
研究内容	電子カルテより「利用する情報の項目」を収集します。抽出したデータを基に、記述統計を行います。なお、個人が特定できる情報は削除して発表いたします。
利用する試料・情報の項目	握力、歩行速度、膝伸展筋力、SPPB（高齢者の下肢機能の評価バッテリー）、ADL（日常生活動作）、フレイル評価（加齢による心身の活力の虚弱）等
試料・情報の他機関への提供有無	☐ あり（ ☐ 国内 ☐ 海外） 提供方法： ☒ なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 藤丘 政明 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし
本研究に関する当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院 リハビリテーション技術科 藤丘 政明 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）

個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL : https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	2026 年日本糖尿病病理学療法学会学術大会で発表予定です。
備考	